

※総務省記者クラブ
全国知事会都道府県記者クラブ

「外国人コミュニティ全国会議」を開催します

全国には、特徴的な活動を積極的に行っている外国人コミュニティが多数存在しています。これらの外国人コミュニティの存在を知り、地域における外国人コミュニティの役割、可能性を考えることを目的に、外国人コミュニティ全国会議を開催します。

- 1 日時 平成 27 年 12 月 12 日(土) 10:00~12:00 (9:30 開場)
- 2 会場 東京外国語大学府中キャンパス研究講義棟2階 226 教室 (東京都府中市朝日町 3-11-1)
- 3 対象 自治体関係者、地域国際化協会関係者、多文化共生施策に関心のある団体・個人
- 4 定員 200 人 (先着順)
- 5 主催 一般財団法人自治体国際化協会
- 6 共催 東京外国語大学多言語・多文化教育研究センター
- 7 協力 (公財)福島県国際交流協会 (公財)かながわ国際交流財団
(公財)岐阜県国際交流センター (公財)京都市国際交流協会
(一財)熊本市国際交流振興事業団
- 8 取材 ご希望の方は、12 月 11 日(金)17 時まで以下のお問い合わせ先まで、ご連絡願います。

(添付資料)

- ・ 「外国人コミュニティ全国会議」開催概要
- ・ (参考) 「多文化社会実践研究・全国フォーラム(第9回)」開催概要

〔お問い合わせ先〕

一般財団法人自治体国際化協会 多文化共生課 (担当:加藤)
〒102-0083 東京都千代田区麹町1-7 相互半蔵門ビル6階
Tel : (03)5213-1725 Email : tabunka@clair.or.jp

外国人

申込
〆切
12/10

入場
無料

コミュニティ 全国会議

要事前申込
(定員200名)

多文化社会実践研究・全国フォーラム(第9回)プレイベント

平成27年 **12月12日(土)**

10:00~12:00 (9:30開場)

会場: 東京外国語大学府中キャンパス
研究講義棟2階226教室



【会場へのアクセス】

- ・西武多摩川線
(JR中央線「武蔵境駅」乗換)
多磨駅 徒歩5分
- ・京王電鉄 飛田給駅北口
多磨駅行き京王バス約10分
東京外国語大学前下車
〒183-8534
東京都府中市朝日町3-11-1



主催: 一般財団法人 自治体国際化協会(クレア)



共催: 東京外国語大学 多言語・多文化教育研究センター

協力: (公財) 福島県国際交流協会 (公財) かながわ国際交流財団
(公財) 岐阜県国際交流センター (公財) 京都市国際交流協会
(一財) 熊本市国際交流振興事業団

- 【プログラム概要】 ①各コミュニティによる活動内容発表
 ②参加コミュニティによるパネルディスカッション
 (会場との意見交換あり)

参加外国人コミュニティプロフィール

つばさ～日中ハーフ支援会～ (福島)
 2011年、東日本大震災後に設立
 中国にルーツを持つ子どもたちに母語教育を行い、地域の活動にも積極的に参加

外国人女性の会パルヨン (京都)
 2007年、外国人女性のネットワーク作りのため設立。生活全般について会員で情報交換。外国人のための生活ガイド作成

カワヤンP.W.C (神奈川)
 2004年、地域で在日フィリピン人女性らが、情報提供と相談活動実施のため設立
 店舗経営、通訳、翻訳など行う

熊本イスラミックセンター (熊本)
 留学生の組合を発展させ、2008年設立
 2012年にはセンターの物件を購入し、一般社団法人として登録。

NPO法人ブラジル友の会 (岐阜)
 2000年、子どもへの学習支援を目的に設立。2007年には、外国人だけで法人格を取得。
 行政とも連携して活動実施

ファシリテーター：時 光氏 (多文化共生マネージャー全国協議会 事務局長)
 中国出身。外国人住民の立場から各地で講演活動実施。
 災害時多言語支援活動など多文化共生社会実現に向けて尽力。

- 申込方法 メール又はFAXで件名を「外国人コミュニティ全国会議申込」とし、
 ①～③をご記入の上お申し込みください。
 ①お名前 (ふりがな) ②ご所属 ③ご連絡先 (TEL、E-mail)
- お問い合わせ：一般財団法人自治体国際化協会 (クリア)
 多文化共生課 担当：加藤 (かとう) TEL：03-5213-1725

参加申込書 E-mail: tabunka@clair.or.jp **申込締切：12/10 (木)**
 FAX: 03-5213-1742

お名前 (ふりがな)	ご所属	電話	メールアドレス

【注目！】同日開催多文化社会実践研究・全国フォーラム (第9回) 13:00～18:00

これが多文化社会専門人材だ！ -国内のグローバル化と大学の役割

詳細は東京外国語大学 多言語・多文化教育研究センターHPをご覧ください。

<http://www.tufs.ac.jp/blog/ts/g/cemmer/> お問い合わせ TEL:042-330-5441

<注意>外国人コミュニティ全国会議とは別途、上記HPより参加申込が必要です。

これが 多文化社会 専門人材だ!

第9回

国内のグローバル化と大学の役割

2015年12月12日(土)

13:00-18:10 (懇親会18:15-19:30)

東京外国語大学 府中キャンパス (西武多摩川線 多磨駅徒歩5分)

要事前申込 (定員 200 人)

入場無料 (懇親会のみ 3,000 円)

主催: 東京外国語大学 多言語・多文化教育研究センター Tel.042-330-5441
〒183-8534 東京都府中市朝日町 3-11-1

申込先: <http://www.tufs.ac.jp/blog/ts/g/cemmer/>

第9回 多文化社会実践研究・全国フォーラム

入管法の改正による「高度専門職」や「介護」といった在留資格の新設、および「技能実習制度」の拡大などにより、日本社会の多文化化はさらなる進展が想定されます。労働、教育、医療、行政など、あらゆる分野に問題が浮上する中で、課題解決にあたることのできる専門的人材の養成の必要性はますます高まっています。

そこで本フォーラムでは、外国人労働者受け入れに関する新たな動きに対して、今後どのような課題が浮上するのか、またそれに対応するためにはどのような人材が求められるのか、実践的な視点から議論します。また今年は、そうした日本の多文化化の問題解決に寄与する専門人材の養成に取り組んできた本センター設立10年目の節目にあたり、その成果と課題を振り返り、今後を展望します。

申込方法

本センター HP のフォームからお申込みください。

<http://www.tufs.ac.jp/blog/ts/g/cemmer/>

※インターネット環境のない場合は下記にご連絡ください。

問い合わせ

東京外国語大学 多言語・多文化教育研究センター

Tel. 042-330-5441

Fax. 042-330-5448

プログラム 2015年12月12日(土)

13:00—

■挨拶 立石 博高 (東京外国語大学長)

13:05—13:35

■基調講演 佐藤 郡衛 (目白大学長)

多文化社会の課題解決に大学はどう貢献できるのか

13:45—16:00

■研究発表セッション

◆個人／グループ発表

日本の多言語・多文化化に取り組んでいる研究者および実践者(自治体、国際交流協会、NPO等の職員等)による発表
(発表者・発表内容は、10月下旬以降センター HP にてご案内します)

■特定課題セッション

◆多文化社会専門人材の専門性をどう評価するのか
—認定研究の成果と課題

- ・多文化社会コーディネーター研究報告
- ・コミュニティ通訳研究報告

~~16:20—18:10~~

→ 16:10-18:00に変更になりました

■パネルディスカッション

外国人受け入れの新たな展開と専門人材養成のあり方

パネリスト

指宿 昭一 (弁護士)

- ・入管法改正の問題と多言語人材のあり方

須田 潔 (社会福祉法人不二健育会 ケアポート板橋 施設長)

村上 隆宏 (社会福祉法人不二健育会 ケアポート板橋 人事総務室長)

- ・「介護」における外国人材の活用と課題

—EPAによる候補生受け入れの経験から

松岡 真理恵 (多文化社会コーディネーター養成講座1期修了者)

- ・多文化社会コーディネーターの実務に求められる専門性

青山 亨 (多言語・多文化教育研究センター長)

- ・多言語・多文化教育研究センター10年の成果と課題
そして展望

18:15—19:30

■懇親会 (アゴラ・グローバル1階)

参加者同士の交流を通してネットワークを広げてください。

※詳細はセンターHPをご覧ください。
(内容等若干変更する場合があります)